

2. 犯罪被害による精神的被害からの回復過程

5) 支援者と被害者の間における認識・心情の差

(続き)

弁護士

夜遅くや週末は対応できぬ
全状況に備えて詰めていく
次々と判断、意思決定を
要求する

要求をすべて聞いてもらえ
ない(不満があるなら…)

業務が終了すれば「過去の
事件」

被害者

平日は仕事があり応じられない
常に頭を越されている
迷い立ち止まることを許されぬ

特別な事件なので要求を理解
して聞き入れてほしい

事件は心から一生消えない